

で1か所整備するとしていますが、どのような拠点整備を考えているのか伺います。

市長 障がい者が地域で安心して暮らすには、様々な地域ニーズに対応することが必要とされます。本市では、第4期障がい福祉計画において、市内に1か所整備するとしており、必要な機能や地域での生活を支援するための望ましい体制について、関係者の意見を聞きながら検討を進めます。

**子どもの貧困対策
実態調査の実施を**

議員 子どもの貧困対策として、まずは実態調査の実施を求めます。また、本市の子どもの貧困対策への考え方、方向性を伺います。

市長 子どもの将来が、生まれ育った家庭事情等に左右されることなく、また貧困が世代を超えて連鎖しないよう、大阪府が策定した子どもの貧困対策に係る計画を踏まえた施策を展開したいと考えています。平

成28年度には、府が子どもの生活に関する実態調査を行う予定のため、当該調査結果を踏まえ、成長段階に応じた支援を実施し、子どもが健やかに成長して自立できるように取り組めます。

**あくあびあ芥川
再整備の方向性は**

議員 あくあびあ芥川（市立自然博物館）

の再整備に向けた検討を進めるとのことですが、本市の北西エリアの施設として、立地を生かした再整備が望まれます。観光ネットワークの充実も含め、どういった再整備を行うのか伺います。

市長 本施設は、本市唯一の自然系博物館として、自然環境に関する高度な知見を伝えています。今後は、自然や環境を楽しみながら学べ、感動を体感できる施設として、今城塚古代歴史館等とも連携を図って、自然と歴史のまち高槻を広



▲自然環境について楽しみながら学べる「あくあびあ芥川（市立自然博物館）」

く情報発信し、市民はもとより、市外からも来館いただけるよう検討します。

**観光振興における民泊
トラブル防止の準備を**

議員 民泊施設の運営について、京都などの観光都市では文化や価値観の相違によるトラブルも生じているため、住民が安心して、

快く旅行者を迎えることのできる制度の準備が必要と考えますが、市の見解を伺います。

市長 観光客のニーズが多様化する中、民泊等が求められているのは事実です。しかし、住宅街等ではトラブルも生じていることから、良好な住環境を侵すことなく、本市の良さを感じることのできる方策について、国や他市の動向を注視しながら検討していきます。

**みらい創生審議会
目的とスケジュールは**

議員 重要課題に対応するため、新たにみらい創生審議会の設置を提案されていますが、目的とスケジュールをお聞きします。また、議会や市民に対する審議経過の公表も重要と考えますが、見解を伺います。

市長 人口減少や超高齢社会の到来によって厳しい財政状況に直面するとの予測から、財政が健全である今のうち

から業務の最適化を進める必要があります。本審議会では、市政を取り巻く様々な課題を組織横断的に捉えるなど、市政の取り組みべき方向性を議論するもので、平成28年度の早い時期に諮問案件を選定し、議論を開始します。また、課題等を議会、市民と共有することは非常に重要なため、審議会での議論内容等は、適宜示していきます。



▲様々な重要課題への取り組みが求められる高槻市